参考資料１

令和　　年　　月　　日

広島市　区
地域支えあい課　地域支援担当課長

この度は、広島市のがん検診を受診いただき、ありがとうございました。

その後、いかがお過ごしでしょうか。がん検診を受診され、その結果、「精密検査が必要」とのお知らせが検診機関から届いていると思いますが、精密検査は受けられましたでしょうか。

「前がん状態」や「がん」は、早期発見・早期治療をすることにより、「がん」で死亡するおそれを減少させることができます。まだ精密検査を受けていらっしゃらない方は、できるだけ早く医療機関を受診されることをお勧めいたします。

なお、既に精密検査を受けられた方は、お手数ですが、下記の連絡票にご記入のうえ、同封の返信用封筒にてご返送をお願いいたします。ご返送いただいた精密検査結果は、がん検診事業の精度管理向上のために使用いたします。他の目的に使用することはございませんので、ご返送にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

お問合せ先
広島市　　区地域支えあい課
地域支援第二係
電話　　―

・・・・切り取り線（同封の返信用封筒にてご返送ください。切手は不要です。）・・・・・・・・

精密検査を受けた年月日　：　令和＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日

精密検査を受けた医療機関　：　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

精密検査を受けた結果　：　以下の該当する箇所へ☑を記入してください。

☐ 異常なし　☐ がん治療中　☐ がんの疑いまたは未確定
☐ がん以外の疾患（　　）　☐ 未受診・その他（　　）
※（　　）内は支障のない範囲でご記入ください。

ふりがな
氏　　名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

広島市

この通知は、がん検診の結果「精密検査が必要」と判定された方で精密検査をまだ受けていないと思われる方へお送りしています。

※事務処理の都合上、すでに受診された方にお送りしている場合がございますことを御了承ください。

あなたは、がん検診の結果、がんの可能性があると診断されました。

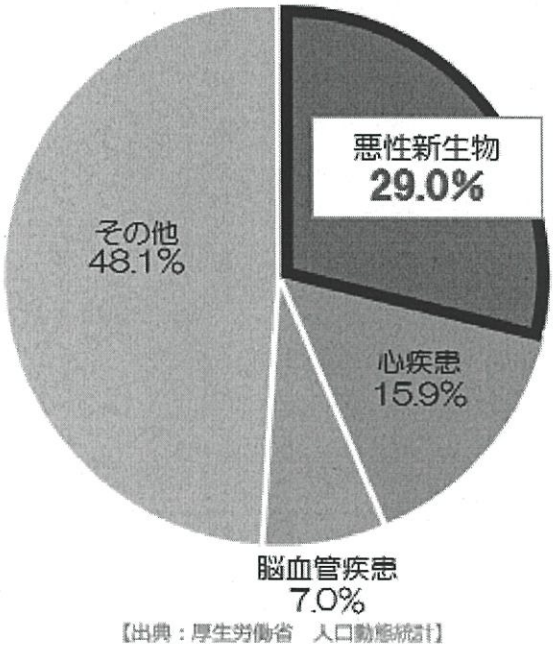
がんは 早期発見 すれば、

9割以上の方が治癒しています。

精密検査をまだ受けていない方は、

必ず医療機関を受診してください。

【広島市民の死亡原因（R2）】



【出典：厚生労働省　人口動態統計】

・がんで死亡した人のうち、部位別の死亡数では**「肺」が最も多く、次いで「大腸」「胃」の順**となっています。

・全国で年間約２万人の女性が、**子宮頸がん又は乳がん**で亡くなられています。

【出典：最新がん統計　がん死亡数の順位（2020）】
【出典：がんの統計2022　公益財団法人がん研究振興財団】

早期のがんは自覚症状がほとんどないため、
精密検査を受けないと、
がんであるかどうか分かりません。

※精密検査を受診した約７～９割の方は、「異常なし」又は「がん以外の病気」と診断されました。

【出典：令和２年度　広島市　精密検査結果】

参考資料２

令和５年　月　　日

医療機関の長　様

広 島 市 長　　松井　一實
（健康福祉局保健部健康推進課）

がん検診における精密検査結果連絡票の提出について（依頼）

残暑の候、貴職におかれましては、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

本市の保健衛生行政の推進につきましては、日頃から格別の御協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、本市では、がんを早期に発見し治療に結びつけ、がん死亡率を減少させることを目的にがん検診を実施しています。

また、がん検診の精度管理の向上を目指して、精密検査を受診された方の検査結果を把握するとともに、精密検査を未受診の方へ早期に精密検査を受けていただくよう受診勧奨を実施しております。

つきましては、がん検診の趣旨を御理解いただき、本市が実施するがん検診を受診した結果、要精密検査となった方について、別紙を御参照の上、精密検査結果連絡票を御提出いただきますようお願い申し上げます。

なお、要精密検査となった方の精密検査結果が把握できない場合、各区保健センターより検診実施医療機関へ照会させていただく場合がありますので、御協力の程、重ねてお願い申し上げます。

【お問合せ先】
広島市健康福祉局保健部健康推進課
保健指導係　前川・打越
〒730-8586
広島市中区国泰寺町一丁目６番34号
電話：082-504-2290　FAX：082-504-2258

別紙

広島市がん検診における

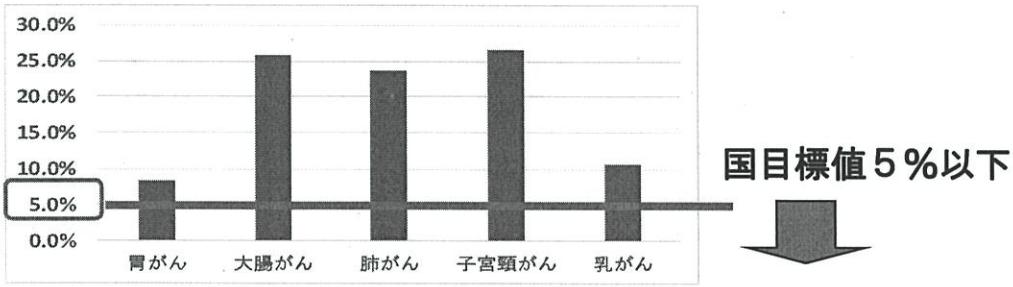
精密検査結果の報告にご協力ください！

○　精密検査の結果は、**がん検診の精度を適切に評価するために非常に重要な情報**です。

○　広島市が実施するがん検診においては、**「広島市がん検診実施要領」**に則り、
必ず精密検査の結果報告を健康推進課に報告してください。

【参考：広島市の精密検査未把握率（R2 時点）】

国の精密検査未把握率の目標値は**５％以下**ですが、広島市は**目標値に達していません。**



※　精検未把握率＝精検受診の有無や結果の未把握者数／要精検者数×100

ご報告にあたっての個人情報の取り扱いについて

市町村が実施するがん検診の精密検査結果については、個人情報保護法の例外事項として、個人の同意がなくても、市区町村や検診機関に対して提供することが認められています。

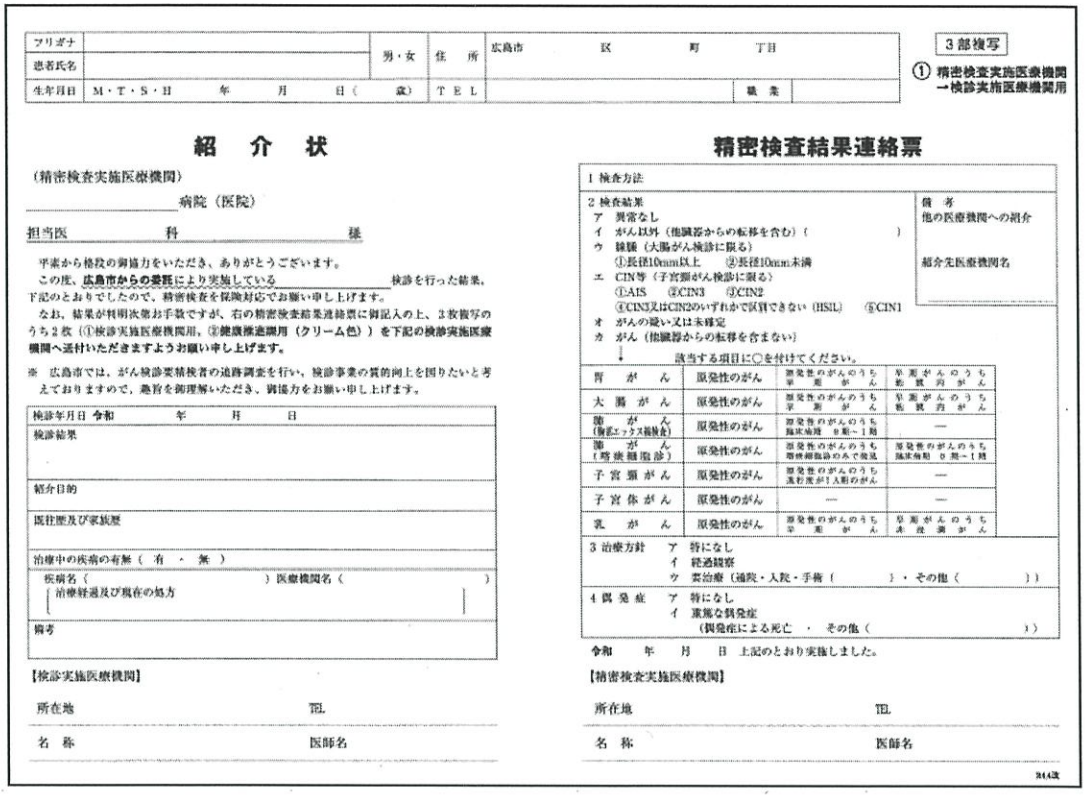
また、各種がん検診の問診票・結果票には、「この検診は、広島市が実施している事業です。受診結果等を医療機関に照会させていただく場合がありますので、ご了承ください。」と記載しており、これにより、広島市から医療機関に受診結果等を照会することについては、本人から同意を得ております。

以上のことから、本市に精密検査結果をご提供いただくことは、個人情報保護の関係上、問題ありませんので、精密検査結果のご報告にご協力をお願いいたします。

【精密検査結果を広島市に報告していただく対象者と報告方法】

広島市のがん検診（胃、肺、大腸、子宮、乳がん検診）を受診し、検診結果が要精密検査となった方について、以下の精密検査結果連絡票と専用の返信用封筒を活用し、精密検査結果を広島市健康福祉局保健部健康推進課へご報告くださいますようお願いいたします。

（見本）精密検査結果連絡票（３枚複写様式）



フリガナ		男・女	住　所	広島市　　区　　町　　丁目
患者氏名				
生年月日	M・T・S・H　　年　　月　　日（　　歳）		TEL	職業

３部複写

① 精密検査実施医療機関→検診実施医療機関用

紹　介　状

（精密検査実施医療機関）

＿＿＿＿＿＿病院（医院）

担当医　　科　　様

平素から格段の御協力をいただき、ありがとうございます。

この度、広島市からの委託により実施している＿＿＿＿＿＿＿＿検診を行った結果、下記のとおりでしたので、精密検査を保険対応でお願い申し上げます。

なお、結果が判明次第お手数ですが、右の精密検査結果連絡票に御記入の上、３枚複写のうち２枚（①検診実施医療機関用、②健康推進課用（クリーム色））を下記の検診実施医療機関へ送付いただきますようお願い申し上げます。

※　広島市では、がん検診要精検者の追跡調査を行い、検診事業の質的向上を図りたいと考えておりますので、趣旨を御理解いただき、御協力をお願い申し上げます。

検診年月日 令和　　年　　月　　日	
検診結果	
紹介目的	
既往歴及び家族歴	
治療中の疾病の有無（有・無）	
疾病名（　　）医療機関名（　　） 治療経過及び現在の処方	
備考	

【検診実施医療機関】

所在地　　TEL

名　称　　医師名

精密検査結果連絡票

1 検査方法

2 検査結果
ア　異常なし
イ　がん以外（他臓器からの転移を含む）（　　）
ウ　腺腫（大腸がん検診に限る）
①長径10mm以上　②長径10mm未満
エ　CIN等（子宮頸がん検診に限る）
①AIS　②CIN3　③CIN2
④CIN3又はCIN2のいずれかで区別できない（HSIL）　⑤CIN1
オ　がんの疑い又は未確定
カ　がん（他臓器からの転移を含まない）

備考
他の医療機関への紹介

紹介先医療機関名

該当する項目に○を付けてください。

胃　が　ん	原発性のがん	原発性のがんのうち 早期がん	早期がんのうち 粘膜内がん
大腸がん	原発性のがん	原発性のがんのうち 早期がん	早期がんのうち 粘膜内がん
肺　が　ん（胸部エックス線検査）	原発性のがん	原発性のがんのうち 臨床病期 0期～1期	—
肺　が　ん（喀痰細胞診）	原発性のがん	原発性のがんのうち 喀痰細胞診のみで検出	原発性のがんのうち 臨床病期 0期～1期
子宮頸がん	原発性のがん	原発性のがんのうち 浅粘膜がん入院のがん	—
子宮体がん	原発性のがん	—	—
乳　が　ん	原発性のがん	原発性のがんのうち 早期がん	早期がんのうち 未浸潤がん

3 治療方針　ア　特になし
イ　経過観察
ウ　要治療（通院・入院・手術（　　）・その他（　　））

4 偶発症　ア　特になし
イ　重篤な偶発症
（偶発症による死亡　・　その他（　　））

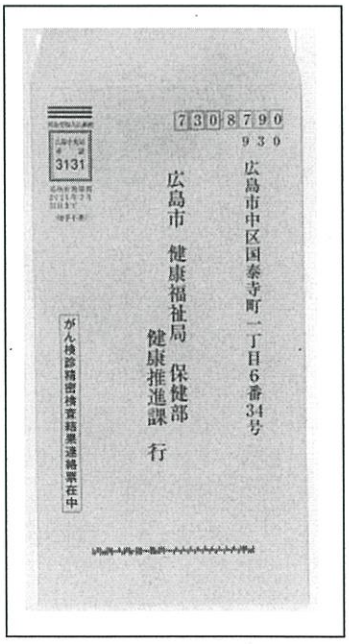
令和　　年　　月　　日　上記のとおり実施しました。

【精密検査実施医療機関】

所在地　　TEL

名　称　　医師名

（見本）専用返信用封筒



【精密検査結果連絡票と返信用封筒の取り寄せ方法】

①　広島市医師会所属の医療機関
→レタープレス㈱からお取り寄せください。

②　安佐医師会、安芸地区医師会所属の医療機関
→所属する医師会からお取り寄せください。

③　その他の医療機関
→広島市健康推進課からお取り寄せください。

【お問合せ先】
健康推進課　０８２－５０４－２２９０

精密検査を**他院**で実施される場合

検診から精密検査結果報告までの流れ（事務手順）

市民	検診実施医療機関	精密検査実施医療機関	広島市
①　検診を受診する。	②－１　検診を実施し、検診結果を受診者に通知する。精密検査が必要な方には、併せて精密検査結果連絡票を渡し、精密検査を受ける医療機関に提出し、記入してもらうよう伝える。 ※　精密検査結果連絡票を精密検査実施医療機関にお渡しいただければ、紹介状の様式は問いません。		
	②－２　広島市に検診結果を通知する（委託料の請求時に結果を報告する）。		検診結果を登録し、委託料の支払いを行う。
≪要精密検査の対象となった方》 ③　精密検査結果連絡票を精密検査実施医療機関に提出し、精密検査を受診する。		④　精密検査を実施し、最終診断を行う。 ⑤－１　精密検査結果を、患者に通知する。 ⑤－２　精密検査結果連絡票を記入し、３部複写のうち１枚目「検診実施医療機関用」、２枚目「健康推進課用」を検診実施医療機関に送付する。	
⑥－１精密検査結果を受け取る。	⑥－２　精密検査結果票のうち、２枚目を広島市に送付する。１枚目「検診実施医療機関用」は検診実施医療機関で保管する。		精密検査結果を登録し、検診の精度管理向上に活用する。

精密検査を**自院**で実施される場合

検診から精密検査結果報告までの流れ（事務手順）

受診者	検診及び精密検査実施医療機関	広島市
①　検診を受診する。	②－１　検診を実施し、検診結果を受診者に通知する。 ②－２　広島市に検診結果を通知する（委託料の請求時に結果を報告する）。	検診結果を登録し、委託料を支払う。
≪要精密検査の対象となった方≫ ③　要精密検査の通知を受け、精密検査を受診する。	④　精密検査を実施し、最終診断を行う。	
	⑤－１　精密検査結果を、患者に通知する。 ⑤－２　精密検査結果連絡票を記入し、３部複写のうち２枚目の「健康推進課用」を広島市に送付する。１枚目は検診実施医療機関で保管する。	
⑥　精密検査結果を受け取る。		精密検査結果を登録し、検診の精度管理向上に活用する。

子宮頸がん検診問診票　受診者用

※受診される方は太枠の中をボールペンで記入してください。
子宮頸がん検診は２年に１回です。
今年度受診された方は来年度受けることができません。

1　妊娠・分娩回数を記入してください。
(1)　妊娠回数（　　）回
(2)　分娩回数（　　）回

2　月経について記入してください。
(1) 閉経　①（　　）歳頃
②　否
(ア)最近の月経
（　　）月（　　）日～　（　　）日間
(イ)周期
（　　）日、規則性（整、不整）、持続（　　）日

3　今までに子宮頸部又は体部の病気をしたことがありますか。
(1)　なし
(2)　あり（病名　　いつ頃　　）

4　今までにホルモン剤の使用がありますか。
(1)　なし
(2)　あり（種類　　期間＿＿＿年間位）

5　最近６か月以内に不正性器出血がありましたか。
(1)　なし
(2)　あり（ア 少量　イ 多量　ウ 接触後鮮血　エ うすい血）

6　最近、気になる症状がありましたか。
(1)　なし
(2)　あり（　　）

※この検診は、広島市が実施している事業です。受診結果等を医療機関に照会させていただく場合がありますので、御了承ください。

□ 一般
□ 無料クーポン

免除書類
□後期高齢者医療被保険者証
□７０歳以上の方であることの証明書
□被保護者証明書（夜間・休日等受診用）
□市民税非課税世帯であることの証明書

受診者用

子宮頸がん検診結果票（A）

※受診者本人が次の住所・氏名等欄にボールペンで記入してください。
※医療機関の方は　　の所は必ず記入してください。

氏名	カナ 漢字	生年月日	明・大・昭・平　年　月　日	歳
住所	〒 広島市　区　町　丁目　番　号　番地　TEL　－			
子宮頸がん検診を過去３年以内に受けたことがありますか。　1．ない　2．ある				
受診券番号				←受診券を忘れた場合のみ記入

頸部細胞診　ベセスダ分類	1 陰性(NILM)　2 ASC−US　3 ASC−H　4 LSIL　5 HSIL 6 SCC　7 AGC　8 AIS　9 Adenocarcinoma　10 Other malig
体部細胞診	1　陰性　2　疑陽性　3　陽性
その他の婦人科疾患	1　なし　2　あり（　　） ありの場合 1　経過観察　2　要治療
精　検	1　要(頸部・体部)　2　否〔特記事項〕（　　）
健康手帳	1　交付　2　再交付　3　交付済み

令和　年　月　日上記のとおり実施しました。

医療機関所在地

名　称

氏名（管理者）

受診者への結果の通知（連絡）〔1 通知済み（R　年　月　日）2 次回受診時に通知〕

R２.３改

胃がん検診(X線検査用)問診票

医療機関用

※受診される方は太枠の中をボールペンで記入してください。
※前年度、胃がん検診(内視鏡検査)を受診された方は、今年度、胃がん検診(X線検査)を受診することができません。

胃の病気の経験		1 なし 2 胃下垂　3 慢性胃炎　4 胃潰瘍　5 十二指腸潰瘍 6 胃がん　7 胃ポリープ　8 その他 現在 ・ (　　) 歳頃
既往手術		1 なし 2 胃潰瘍　3 十二指腸潰瘍　4 胃がん　5 胃ポリープ　6 その他 (　　) 歳頃
自覚症状	体がだるい	1 なし　2 あり
	腹部不快感	1 なし　2 あり
	体重増減	1 なし　2 やせた　3 ふとった
	胸やけ	1 なし　2 あり
	食欲	1 なし　2 あり
	げっぷ	1 なし　2 あり
	飲み込み困難	1 なし　2 あり
	吐き気	1 なし　2 あり
	上腹痛	1 なし　2 食後　3 空腹時
	吐くこと	1 なし　2 あり
家族歴(血縁者)	胃がん	1 なし　2 あり (父・母・祖父母・兄弟姉妹・子供)
	他のがん	1 なし　2 あり (子宮、乳、肺、その他：　　)

※この検診は、広島市が実施している事業です。受診結果等を医療機関に照会させていただく場合がありますので、御了承ください。

□ 一般

免除書類
□後期高齢者医療被保険者証
□７０歳以上の方であることの証明書
□被保護者証明書(夜間・休日等受診用)
□市民税非課税世帯であることの証明書

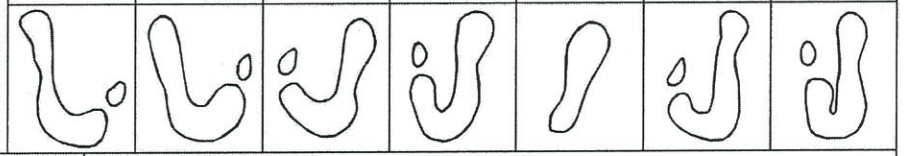
医療機関用

胃がん検診 (X線検査用) 結果票 (C)

※受診者本人が、次の住所・氏名等欄にボールペンで記入してください。
※医療機関の方は　　の所は必ず記入してください。

氏名	カナ 漢字	生年月日	明・大・昭　年　月　日	男・女　歳
住所	〒　－ 広島市　区　町　丁目　番号　番地	TEL　－	
胃がん検診を過去３年以内に受けたことがありますか。		1. ない	2. ある

受診券番号 | | | | | | | | | ← 受診券を忘れた場合のみ記入

所見の現出部位	レリーフ	腹臥位	背臥位	背臥第一斜位	背臥位第二斜位	立位正面	立位第一斜位
							

部位	1 噴門部　2 体部　3 胃角部　4 前庭部 5 幽門部　6 球部　7 その他 (　　) 1 小彎　2 大彎　3 前壁　4 後壁
所見	1 異常なし　2 ニッシェ　3 欠損様　4 フレッケ　5 小彎短縮 6 胃角哆開　7 彎入　8 辺縁不整　9 辺縁硬化　10 レリーフ集中 11 レリーフ乱れ　12 粗大レリーフ　13 十二指腸球部変形 14 球部充盈不良　15 その他 (　　)
判定	1 異常なし　2 経過観察　3 要精検　4 その他 (　　) 〔備考　　〕
精検	1 要　2 否 [特記事項] (　　)
健康手帳	1 交付　2 再交付　3 交付済み

令和　年　月　日　上記のとおり実施しました。

医療機関所在地
名称
氏名 (管理者)

受診者への結果の通知(連絡) 〔1 通知済み (R　年　月　日)　2 次回受診時に通知〕

R4. 4改

肺がん・結核健診、大腸がん検診問診票 医療機関用

※受診される方は太枠の中をボールペンで記入してください。

大腸がん検診を受診される方は記入してください。

（注）採便容器に氏名・採取日は記入していますか。

1　これまでに次の病気にかかったことがあれば、○を記入してください。

(1)大腸がん　(2)大腸ポリープ　(3)痔疾患　(4)胃潰瘍　(5)胃がん

(6)その他の消化器疾患（　　）

2　便通の具合はどうですか。当てはまるものに○を記入してください。

(1)普通　(2)便秘がち　(3)下痢がち　(4)便秘と下痢が交互　(5)すっきりでない

(2)から (5) までの方→いつ頃から（　　）

3　気になる症状があれば記入してください。

（　　）

4　血縁の方でがんになった人がいますか。

○大腸がん　(1) なし　(2) あり（父・母・祖父母・兄弟姉妹・子供）

○他のがん　(1) なし　(2) あり（父・母・祖父母・兄弟姉妹・子供→病名：　　）

肺がん・結核健診を受診される方は記入してください。

1　これまでに次の病気にかかったことがあれば、○を記入してください。

(1)肺結核　(2)肋膜炎　(3)肺炎　(4) じん肺　(5) その他の肺の病気（　　）

2　最近６か月間に次の症状があれば、○をしてください。

(1)せき、痰（たん）が続く

(2)血のまじった痰（たん）が出た

3　たばこ(加熱式たばこを含む)は吸いますか。

(1)もともと吸わない　(2)やめた　(3)吸う（最近１か月吸っている方）

(3)の方→１日に（　　）本（　　）年

4　３で(3)と回答された方へ、今後禁煙したいと思われますか。

(1)は　い　　(2)いいえ

5　石綿(アスベスト)関連の職業についていたことがありますか。

(1)な　し　　(2)あ　り

6　現在、妊娠していますか。

(1)している　　(2)妊娠の可能性がある　　(3)していない

※この検診は、広島市が実施している事業です。受診結果等を医療機関に照会させていただく場合がありますので、御了承ください。

□ 一般

免除書類
- □ 後期高齢者医療被保険者証
- □ ７０歳以上の方であることの証明書
- □ 被保護者証明書（夜間・休日等受診用）
- □ 市民税非課税世帯であることの証明書

医療機関用

肺がん・結核健診、大腸がん検診結果票（C）

※受診者本人が、次の住所・氏名等欄にボールペンで記入してください。

※医療機関の方は　　の所は必ず記入してください。

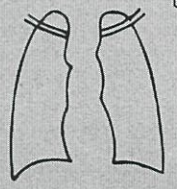
氏名	カナ 漢字	生年月日	明・大・昭 年　月　日	男・女 歳
住所	〒　－ 広島市　　区　　町　丁目		番　号 番地	TEL －
大腸がん検診を過去３年以内に受けたことがありますか。			1.ない	2.ある
肺がん・結核健診を過去１年以内に受けたことがありますか。			1.ない	2.ある

受診券番号										← 受診券を忘れた場合のみ記入

□【大腸がん検診】

便潜血検査（1回目）1陰性　2陽性　3検査不能 （2回目）1陰性　2陽性　3検査不能	〔特記事項〕（　　）
〔判　　定〕1要精検　　2精検不要 ※1回でも陽性の場合は要精検とする。	

□【肺がん・結核健診】

〔エックス線所見判定区分〕	〔所見〕	〔喀たん細胞診判定区分〕
A　読影不能 B　異常所見を認めない C　異常所見を認めるが精密検査を要しない D　肺がん以外の疾患を疑う E　要精検		A　喀たん不良 B　異常細胞なし C　中程度の異型上皮細胞等あり 6か月後再検査 D　要精検（疑いのある細胞あり） E　要精検（異常細胞あり）
〔判定〕1　要精検　　2　精検不要　〔特記事項〕（　　）		

健康手帳	1　交　付　　2　再交付　　3　交付済み

令和　　年　　月　　日　上記のとおり実施しました。

医療機関所在地

名　称

氏　名（管理者）

受診者への結果の通知（連絡）〔1通知済み（R　　年　　月　　日）　2 次回受診時に通知〕

R4. 4改

医療機関用

住所 〒　　－　　広島市　　区 町　丁目　　番　　号 番地	□ 一般 □ 無料クーポン 免除書類 □後期高齢者医療被保険者証 □70歳以上の方であることの証明書 □被保護者証明書（夜間・休日等受診用） □市民税非課税世帯であることの証明書

※受診者本人が、次の住所氏名等欄にボールペンで記入してください。
※医療機関の方は　　の所は必ず記入してください。

氏名	カナ	生年月日	明・大・昭　年　月　日＿＿歳
	漢字	TEL	－　－

乳がん検診を過去3年以内に受けたことがありますか。　1．ない　2．ある

受診券番号										← 受診券を忘れた場合のみ記入

乳がん検診問診票・結果票（A）

※乳がん検診は2年に1回です。今年度受診された方は来年度受けることができません。
※次の質問をよく読んで、該当する番号を「○」で囲み、お答えください。

1．既往歴及び家族歴

（1）乳がん検診を受けたことがありますか。　1．初めて　2．受けたことがある（前回　年　月頃）

（2）乳房の病気をしたことがありますか。　1．ない　2．ある（　歳の時：病名　）
手術をしましたか　1．した　2．していない

（3）家族（血族）に「乳がん」の人がいましたか。　1．いない　2．いる（続柄　）

2．月経、妊娠及び授乳に関すること

（1）閉経について　1．閉経前　2．閉経後（　歳の時に閉経）
閉経前の方に伺います。最近の月経はいつですか。（　月　日から　日間）

（2）現在、妊娠している、または妊娠の可能性がありますか。
1．いいえ　2．はい（妊娠週数＿＿週）

（3）現在、授乳中ですか。　1．いいえ　2．はい

3．現在の症状

（1）乳房の自己検診をしていますか。　1．していない　2．している（　年くらい前から）

（2）乳房に痛みがありますか。　1．ない　2．ある（右・左）

（3）乳房にしこりがありますか。　1．ない　2．ある（右・左）

（4）乳頭の変形がありますか。　1．ない　2．ある（右・左）

（5）乳頭から出血や乳汁や浸出液がありますか。　1．ない　2．ある（右・左）
（出血・乳汁・その他）

4．その他確認事項

（1）何らかの医療機器（ペースメーカー等）を挿入していますか。　1．いない　2．いる

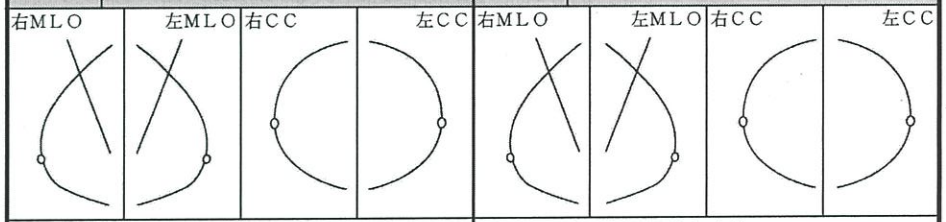
（2）豊胸手術を受けていますか。　1．いない　2．いる

この検診は、広島市が実施している事業です。
受診結果等を医療機関に照会させていただく場合がありますので、御了承ください。

【マンモグラフィ記録票】

撮影年月日	令和　年　月　日
撮影方法	1 MLO（内外斜位方向撮影）　2CC（頭尾方向撮影）［受診日時点で50歳未満のみ実施］　3撮影不能
マンモグラフィ実施医療機関名	
マンモグラフィ実施医療機関所在地	
フィルムの評価	1読影可能　2読影不可能（1体動　2撮影条件不良　3ポジショニング不良　4その他（　））

第1読影〔読影日：令和　年　月　日〕		第2読影〔読影日：令和　年　月　日〕	
乳腺の評価　1脂肪性　2乳腺散在　3不均一高濃度　4高濃度		乳腺の評価　1脂肪性　2乳腺散在　3不均一高濃度　4高濃度	



所見と判定		所見と判定	
右	左	右	左
腫瘤（　）	腫瘤（　）	腫瘤（　）	腫瘤（　）
石灰化（　）	石灰化（　）	石灰化（　）	石灰化（　）
その他（　）	その他（　）	その他（　）	その他（　）
カテゴリー	カテゴリー	カテゴリー	カテゴリー
1異常なし	1異常なし	1異常なし	1異常なし
2良性	2良性	2良性	2良性
3良性、しかし悪性を否定できない	3良性、しかし悪性を否定できない	3良性、しかし悪性を否定できない	3良性、しかし悪性を否定できない
4悪性の疑い	4悪性の疑い	4悪性の疑い	4悪性の疑い
5悪性	5悪性	5悪性	5悪性
比較読影　1あり（経時的変化：1増悪　2不変　3軽快） 2なし		比較読影　1あり（経時的変化：1増悪　2不変　3軽快） 2なし	
医師名：（　）		医師名：（　）	

総合判定	**1精検不要〔特記事項〕（　）**	**2要精検**
総合判定日	**令和　年　月　日**	**判定医師名**
総合判定実施医療機関名		
総合判定実施医療機関所在地		
精密検査実施医療機関	**1自院で実施　2他院を紹介　医療機関名（　）**	
健康手帳　1交付　2再交付　3交付済み		

※精密検査を実施した場合は、「精密検査結果連絡票」の提出をお願いします。
※受診者への結果の通知（連絡）〔 1．通知済み（R　年　月　日）　2．次回受診時に通知 〕　R4.4改

2022年度　市町におけるがん検診
チェックリストの使用に関する実態調査（検診実施状況）

・検診実施体制整備に関する調査（2022度実施体制）

・精度管理指標把握に関する調査（2020年度プロセス指標の集計）

チェックリストの詳細につきましては、以下をご参考ください。

【国立がん研究センター　がん情報サービス】

「事業評価のためのチェックリスト」および「仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目」

https://ganjoho.jp/med_pro/pre_scr/screening/check_list.html

「自治体担当者のためのがん検診精度管理マニュアル」

https://ganjoho.jp/med_pro/pre_scr/screening/screening_manual.html

あなたの市町は…

～2022年度　チェックリスト評価

【広島市】

	評価	胃がん	大腸がん	肺がん	子宮頸がん	乳がん
集団	2021年度	C	C	B	D	C
	2022年度	B	B	B	B	B
個別	2021年度	C	C	C	D	C
	2022年度	B	B	B	C	B

【参　考】 評価方法

「がん検診のためのチェックリスト(市町村用)」の主要指標項目中、基準を満たした度合いにより、次の分類で評価します。2021年度は精密検査受診率（確定値）を含むため31項目です。

評価分類	2021年度（31項目）	2022年度（30項目）
A．「基準」を全て満たしている	-	-
B．「基準」を一部満たしていない	1～5項目満たしていない	1～6項目満たしていない
C．「基準」を相当程度満たしていない	6～11項目満たしていない	7～12項目満たしていない
D．「基準」から極めて逸脱している	12項目以上満たしていない	13項目以上満たしていない
E．回答がない。	-	-

2022年度　胃がん検診精度管理調査結果（チェックリスト）　【広島市】

検診種別		評価	点数	A判定まであと	B判定まであと
胃がん	集団	B	30点中　26　点	あと　4　点	あと　-　点
	個別	B	30点中　26　点	あと　4　点	あと　-　点

チェックリスト質問番号	チェックリスト項目	備考	集団 2021年(31項目)	集団 2022年(30項目)	集団 今年度23市町遵守率	個別 2021年(31項目)	個別 2022年(30項目)	個別 今年度23市町遵守率
1　「胃がん検診のためのチェックリスト」で主要指標とされる以下の指標の実施状況								
1.検診対象者								
問1-1	(1)対象者全員の氏名を記載した名簿を、住民台帳などに基づいて作成しましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	69.6
問1-2	(2)対象者全員に、個別に受診勧奨を行いましたか		◎	◎	47.8	◎	◎	34.8
2.受診者の情報管理								
問1-3	(1)対象者数(推計でも可)を把握しましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	69.6
問7-1-1	(2)受診率 性別・年齢5歳階級別の集計		◎	◎	82.6	◎	◎	60.9
問2-1	(3)個人別の受診(記録)台帳またはデータベースを作成しましたか	(3-a)～(3-c)のうち，3項目中2項目以上○で(3)は◎とする。	×	◎	95.7	×	◎	65.2
問7-1-2	(3-a)受診率　検診機関別の集計		×	○	91.3	×	○	65.2
問7-1-3	(3-b)受診率　検診受診歴別の集計		×	○	87.0	×	○	60.9
問2-2	(3-c)過去5年間の受診歴を記録していますか（H27は3年間）		○	○	95.7	○	○	65.2
3.受診者もしくは要精検者への説明								
問3-1	(1)受診勧奨時に、「検診機関用チェックリスト　1.受診者への説明」が全項目記載された資料を、全員に個別配布しましたか		◎	◎	56.5	◎	◎	43.5
問3-2	(2)要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名（医療機関名）の一覧をを提示しましたか		◎	◎	47.8	◎	◎	30.4
4.要精検率の把握								
問9-1	(1)要精検率の集計		◎	◎	91.3	◎	◎	65.2
問9-1-1	(2)要精検率　性別・年齢5歳階級別の集計		◎	◎	82.6	◎	◎	56.5
問9-1-2	(3)要精検率　検診機関別の集計		×	◎	87.0	×	◎	56.5
問9-1-3	(4)要精検率　検診受診歴別の集計		×	◎	87.0	×	◎	60.9
5.精検受診の有無の把握と受診勧奨								
問10-1	(1)精検受診率の集計	(1-a)(1-b)のうち，2項目中1項目以上○で(1)は◎とする。	◎	◎	91.3	◎	◎	65.2
問10-1-1	(1-a)精検受診率　性別・年齢5歳階級別の集計		○	○	82.6	○	○	56.5
問10-1-2	(1-b)精検受診率　検診機関別の集計		×	○	87.0	×	○	60.9
問10-1-3	(2)精検受診率　検診受診歴別の集計		×	◎	87.0	×	◎	60.9
問10-1-4	(3)精検未受診率の集計		◎	◎	91.3	◎	◎	65.2
問4-5	(4)精密検査未受診と精密検査未把握を定義に従って区別し、精密検査未受診者を特定しましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	60.9
問4-6	(5)精密検査未受診者に精密検査の受診勧奨を行いましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	65.2
6.精密検査結果の把握								
問4-1	(1)精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を把握しましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	65.2
問4-2	(2)精密検査方法及び、精密検査（治療）結果が不明の者については、本人もしくは精密検査機関への照会等により、結果を確認しましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	60.9
問4-3	(3)個人毎の精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を市区町村、検診機関（医療機関）、精密検査機関が共有しましたか		◎	◎	95.7	◎	◎	47.8
問4-4	(4)過去5年間の精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を記録していますか		◎	◎	91.3	◎	◎	65.2
問5-4	(5)精密検査結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関（医療機関）、精密検査機関、医師会など）に報告を求めましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	60.9
問11-1	(6)がん発見率の集計	(6-a)～(6-c)のうち，3項目中2項目以上○で(6)は◎とする。	×	◎	82.6	×	◎	56.5
問11-1-1	(6-a)がん発見率　性別・年齢5歳階級別の集計		○	○	82.6	○	○	56.5
問11-1-2	(6-b)がん発見率　検診機関別の集計		×	○	82.6	×	×	47.8
問11-1-3	(6-c)がん発見率　検診受診歴別の集計		×	○	82.6	×	×	52.2
問13-1	(7)早期がん割合の集計	(7-a)～(7-d)のうち，4項目中2項目以上○で(7)は◎とする。	◎	◎	78.3	◎	◎	52.2
問14-1	(7-a)（胃がん）粘膜内がんの集計		○	○	69.6	○	○	52.2
問13-1-1	(7-b)早期がん割合　性別・年齢5歳階級別の集計		○	○	78.3	○	○	52.2
問13-1-2	(7-c)早期がん割合　検診機関別の集計		×	○	78.3	×	×	43.5
問13-1-3	(7-d)早期がん割合　検診受診歴別の集計		×	○	78.3	×	×	47.8
問12-1	(8)陽性反応適中度の集計	(8-a)～(8-c)のうち，3項目中2項目以上○で(8)は◎とする。	×	◎	73.9	×	◎	52.2
問12-1-1	(8-a)陽性反応適中度　性別・年齢5歳階級別の集計		○	○	65.2	○	○	47.8
問12-1-2	(8-b)陽性反応適中度　検診機関別の集計		×	○	65.2	×	×	39.1
問12-1-3	(8-c)陽性反応適中度　検診受診歴別の集計		×	○	65.2	×	×	43.5
問5-1	(9)がん検診結果や精密検査結果の最終報告（平成29年度地域保健・健康増進事業報告）を行いましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	69.6
問5-2	(10)がん検診の結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関（医療機関）、医師会など）に報告を求めましたか	どちらかが○で◎とする。	◎	◎	100.0	◎	◎	69.6
問5-3	(10)が×の場合　がん検診の結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を網羅できていない場合、改善を求めましたか				100.0			65.2
7.検診機関の委託								
問6-1	(1)委託先検診機関（医療機関）を、仕様書の内容に基づいて選定しましたか		×	×	87.0	×	×	43.5
問6-1-1	(2)仕様書（もしくは実施要綱）の内容は、「仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目」を満たしていましたか		×	×	69.6	×	×	30.4
問6-1-2	(3)検診終了後に委託先検診機関（医療機関）で仕様書（もしくは実施要綱）の内容が遵守されたことを確認しましたか		×	×	56.5	×	×	17.4
8.フィードバック			×	×		×	×	
問6-2	(1)検診機関（医療機関）に精度管理評価を個別にフィードバックしましたか	(1)～(4)の4項目中2項目以上○で8は◎とする。	×	×	26.1	×	×	4.3
問6-2-1	(2)「検診機関用チェックリスト」の遵守状況をフィードバックしましたか		×	×	21.7	×	×	4.3
問6-2-2	(3)検診機関（医療機関）毎のプロセス指標値を集計してフィードバックしましたか		×	×	21.7	×	×	4.3
問6-2-3	(4)上記結果をふまえ、課題のある検診機関（医療機関）に改善策をフィードバックしましたか		×	×	21.7	×	×	4.3
2　全国精密検査受診率※との比較		全国平均以上で◎とする。	◎	-		◎	-	
チェックリスト点数			C	B		C	B	

※2021年度は2019年度全国平均40-69歳(集団81.8%，個別86.5%)と比較。
2022年度は2020年度全国平均と比較するが，集計途中のため未比較。

2022年度　大腸がん検診精度管理調査結果（チェックリスト）　【広島市】

検診種別		評価	点数	A判定まであと	B判定まであと
大腸がん	集団	B	30点中　26　点	あと　4　点	あと　-　点
	個別	B	30点中　24　点	あと　6　点	あと　-　点

チェックリスト質問番号	チェックリスト項目	備考	集団 2021年(31項目)	集団 2022年(30項目)	集団 今年度23市町遵守率	個別 2021年(31項目)	個別 2022年(30項目)	個別 今年度23市町遵守率
1　「大腸がん検診のためのチェックリスト」で主要指標とされる以下の指標の実施状況								
1.検診対象者								
問1-1	(1)対象者全員の氏名を記載した名簿を、住民台帳などに基づいて作成しましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	87.0
問1-2	(2)対象者全員に、個別に受診勧奨を行いましたか		◎	◎	47.8	◎	◎	47.8
2.受診者の情報管理								
問1-3	(1)対象者数(推計でも可)を把握しましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	91.3
問7-1-1	(2)受診率 性別・年齢5歳階級別の集計		◎	◎	82.6	◎	◎	78.3
問2-1	(3)個人別の受診(記録)台帳またはデータベースを作成しましたか	(3-a)～(3-c)のうち，3項目中2項目以上○で(3)は◎とする。	×	◎	95.7	×	◎	87.0
問7-1-2	(3-a)受診率　検診機関別の集計		×	○	91.3	×	○	73.9
問7-1-3	(3-b)受診率　検診受診歴別の集計		×	○	87.0	×	○	78.3
問2-2	(3-c)過去5年間の受診歴を記録していますか（H27は3年間）		○	○	95.7	○	○	87.0
3.受診者もしくは要精検者への説明								
問3-1	(1)受診勧奨時に、「検診機関用チェックリスト　1.受診者への説明」が全項目記載された資料を、全員に個別配布しましたか		◎	◎	56.5	◎	◎	56.5
問3-2	(2)要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名（医療機関名）の一覧を提示しましたか		◎	◎	47.8	◎	◎	34.8
4.要精検率の把握								
問9-1	(1)要精検率の集計		◎	◎	91.3	◎	◎	82.6
問9-1-1	(2)要精検率　性別・年齢5歳階級別の集計		◎	◎	82.6	◎	◎	69.6
問9-1-2	(3)要精検率　検診機関別の集計		×	◎	87.0	×	◎	60.9
問9-1-3	(4)要精検率　検診受診歴別の集計		×	◎	87.0	×	◎	73.9
5.精検受診の有無の把握と受診勧奨								
問10-1	(1)精検受診率の集計	(1-a)(1-b)のうち，2項目中1項目以上○で(1)は◎とする。	◎	◎	91.3	◎	◎	78.3
問10-1-1	(1-a)精検受診率　性別・年齢5歳階級別の集計		○	○	82.6	○	○	69.6
問10-1-2	(1-b)精検受診率　検診機関別の集計		×	○	87.0	×	○	65.2
問10-1-3	(2)精検受診率　検診受診歴別の集計		×	◎	87.0	×	◎	73.9
問10-1-4	(3)精検未受診率の集計		◎	◎	91.3	◎	◎	78.3
問4-5	(4)精密検査未受診と精密検査未把握を定義に従って区別し、精密検査未受診者を特定しましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	78.3
問4-6	(5)精密検査未受診者に精密検査の受診勧奨を行いましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	78.3
6.精密検査結果の把握								
問4-1	(1)精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を把握しましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	87.0
問4-2	(2)精密検査方法及び、精密検査（治療）結果が不明の者については、本人もしくは精密検査機関への照会等により、結果を確認しましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	78.3
問4-3	(3)個人毎の精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を市区町村、検診機関（医療機関）、精密検査機関が共有しましたか		◎	◎	95.7	◎	◎	60.9
問4-4	(4)過去5年間の精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を記録していますか		◎	◎	91.3	◎	◎	82.6
問5-4	(5)精密検査結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるう、委託先（検診機関（医療機関）、精密検査機関、医師会など）に報告を求めましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	82.6
問11-1	(6)がん発見率の集計	(6-a)～(6-c)のうち，3項目中2項目以上○で(6)は◎とする。	×	◎	82.6	×	×	69.6
問11-1-1	(6-a)がん発見率　性別・年齢5歳階級別の集計		○	○	82.6	○	○	69.6
問11-1-2	(6-b)がん発見率　検診機関別の集計		×	○	82.6	×	×	52.2
問11-1-3	(6-c)がん発見率　検診受診歴別の集計		×	○	82.6	×	×	65.2
問13-1	(7)早期がん割合の集計	(7-a)～(7-d)のうち，4項目中2項目以上○で(7)は◎とする。	◎	◎	78.3	◎	◎	65.2
問14-1	(7-a)（大腸がん）粘膜内がんの集計		○	○	69.6	○	○	60.9
問13-1-1	(7-b)早期がん割合　性別・年齢5歳階級別の集計		○	○	78.3	○	○	65.2
問13-1-2	(7-c)早期がん割合　検診機関別の集計		×	○	78.3	×	×	47.8
問13-1-3	(7-d)早期がん割合　検診受診歴別の集計		×	○	78.3	×	×	60.9
問12-1	(8)陽性反応適中度の集計	(8-a)～(8-c)のうち，3項目中2項目以上○で(8)は◎とする。	×	◎	73.9	×	×	65.2
問12-1-1	(8-a)陽性反応適中度　性別・年齢5歳階級別の集計		○	○	65.2	○	○	56.5
問12-1-2	(8-b)陽性反応適中度　検診機関別の集計		×	○	65.2	×	×	43.5
問12-1-3	(8-c)陽性反応適中度　検診受診歴別の集計		×	○	65.2	×	×	52.2
問5-1	(9)がん検診結果や精密検査結果の最終報告（平成29年度地域保健・健康増進事業報告）を行いましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	91.3
問5-2	(10)がん検診の結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関（医療機関）、医師会など）に報告を求めましたか	どちらかが○で◎とする。	◎	◎	100.0	◎	◎	91.3
問5-3	(10)が×の場合　がん検診の結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を網羅できていない場合、改善を求めましたか				100.0			87.0
7.検診機関の委託								
問6-1	(1)委託先検診機関（医療機関）を、仕様書の内容に基づいて選定しましたか		×	×	87.0	×	×	60.9
問6-1-1	(2)仕様書（もしくは実施要綱）の内容は、「仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目」を満たしていましたか		×	×	65.2	×	×	39.1
問6-1-2	(3)検診終了後に委託先検診機関（医療機関）で仕様書（もしくは実施要綱）の内容が遵守されたことを確認しましたか		×	×	56.5	×	×	30.4
8.フィードバック			×	×		×	×	
問6-2	(1)検診機関（医療機関）に精度管理評価を個別にフィードバックしましたか	(1)～(4)の4項目中2項目以上○で8は◎とする。	×	×	26.1	×	×	13.0
問6-2-1	(2)「検診機関用チェックリスト」の遵守状況をフィードバックしましたか		×	×	21.7	×	×	8.7
問6-2-2	(3)検診機関（医療機関）毎のプロセス指標値を集計してフィードバックしましたか		×	×	21.7	×	×	8.7
問6-2-3	(4)上記結果をふまえ、課題のある検診機関（医療機関）に改善策をフィードバックしましたか		×	×	21.7	×	×	8.7
2　全国精密検査受診率※との比較		全国平均以上で◎とする。	◎	-		◎	-	
チェックリスト点数			C	B		C	B	

※2021年度は2019年度全国平均40-69歳(集団74.5%，個別66.3%)と比較。
2022年度は2020年度全国平均と比較するが，集計途中のため未比較。

2022年度　肺がん検診精度管理調査結果（チェックリスト）　【広島市】

検診種別		評価	点数	A判定まであと	B判定まであと
肺がん	集団	B	30点中　26　点	あと　4　点	あと　-　点
	個別	B	30点中　24　点	あと　6　点	あと　-　点

チェックリスト質問番号	チェックリスト項目	備考	集団 2021年(31項目)	集団 2022年(30項目)	集団 今年度23市町遵守率	個別 2021年(31項目)	個別 2022年(30項目)	個別 今年度23市町遵守率
1　「肺がん検診のためのチェックリスト」で主要指標とされる以下の指標の実施状況								
1.検診対象者								
問1-1	(1)対象者全員の氏名を記載した名簿を、住民台帳などに基づいて作成しましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	82.6
問1-2	(2)対象者全員に、個別に受診勧奨を行いましたか		◎	◎	47.8	◎	◎	39.1
2.受診者の情報管理								
問1-3	(1)対象者数(推計でも可)を把握しましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	82.6
問7-1-1	(2)受診率 性別・年齢5歳階級別の集計		◎	◎	82.6	◎	◎	69.6
問2-1	(3)個人別の受診(記録)台帳またはデータベースを作成しましたか	(3-a)～(3-c)のうち，3項目中2項目以上○で(3)は◎とする。	◎	◎	95.7	◎	◎	78.3
問7-1-2	(3-a)受診率　検診機関別の集計		×	○	91.3	×	○	69.6
問7-1-3	(3-b)受診率　検診受診歴別の集計		○	○	87.0	○	○	69.6
問2-2	(3-c)過去5年間の受診歴を記録していますか		○	○	95.7	○	○	73.9
3.受診者もしくは要精検者への説明	z							
問3-1	(1)受診勧奨時に、「検診機関用チェックリスト　1.受診者への説明」が全項目記載された資料を、全員に個別配布しましたか		◎	◎	56.5	◎	◎	47.8
問3-2	(2)要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名（医療機関名）の一覧を提示しましたか		◎	◎	47.8	◎	◎	30.4
4.要精検率の把握								
問9-1	(1)要精検率の集計		◎	◎	87.0	◎	◎	69.6
問9-1-1	(2)要精検率　性別・年齢5歳階級別の集計		◎	◎	78.3	◎	◎	60.9
問9-1-2	(3)要精検率　検診機関別の集計		×	◎	82.6	×	◎	60.9
問9-1-3	(4)要精検率　検診受診歴別の集計		◎	◎	82.6	◎	◎	65.2
5.精検受診の有無の把握と受診勧奨								
問10-1	(1)精検受診率の集計	(1-a)(1-b)のうち，2項目中1項目以上○で(1)は◎とする。	◎	◎	87.0	◎	◎	69.6
問10-1-1	(1-a)精検受診率　性別・年齢5歳階級別の集計		○	○	78.3	○	○	60.9
問10-1-2	(1-b)精検受診率　検診機関別の集計		×	○	82.6	×	○	65.2
問10-1-3	(2)精検受診率　検診受診歴別の集計		◎	◎	82.6	◎	◎	65.2
問10-1-4	(3)精検未受診率の集計		◎	◎	87.0	◎	◎	69.6
問4-5	(4)精密検査未受診と精密検査未把握を定義に従って区別し、精密検査未受診者を特定しましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	73.9
問4-6	(5)精密検査未受診者に精密検査の受診勧奨を行いましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	69.6
6.精密検査結果の把握								
問4-1	(1)精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を把握しましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	78.3
問4-2	(2)精密検査方法及び、精密検査（治療）結果が不明の者については、本人もしくは精密検査機関への照会等により、結果を確認しましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	69.6
問4-3	(3)個人毎の精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を市区町村、検診機関（医療機関）、精密検査機関が共有しましたか		◎	◎	95.7	◎	◎	56.5
問4-4	(4)過去5年間の精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を記録していますか		◎	◎	91.3	◎	◎	73.9
問5-4	(5)精密検査結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関（医療機関）、精密検査機関、医師会など）に報告を求めましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	73.9
問11-1	(6)がん発見率の集計	(6-a)～(6-c)のうち，3項目中2項目以上○で(4)は◎とする。	◎	◎	78.3	◎	×	60.9
問11-1-1	(6-a)がん発見率　性別・年齢5歳階級別の集計		○	○	78.3	○	○	60.9
問11-1-2	(6-b)がん発見率　検診機関別の集計		×	○	78.3	×	×	52.2
問11-1-3	(6-c)がん発見率　検診受診歴別の集計		○	○	78.3	○	×	56.5
問13-1	(7)早期がん割合の集計	(7-a)～(7-c)のうち，3項目中2項目以上○で(5)は◎とする。	◎	◎	78.3	◎	◎	60.9
問13-1-1	(7-a)早期がん割合　性別・年齢5歳階級別の集計		○	○	78.3	○	○	60.9
問13-1-2	(7-b)早期がん割合　検診機関別の集計		×	○	78.3	×	×	47.8
問13-1-3	(7-c)早期がん割合　検診受診歴別の集計		○	○	78.3	○	○	60.9
問12-1	(8)陽性反応適中度の集計	(8-a)～(8-c)のうち，3項目中2項目以上○で(6)は◎とする。	◎	◎	69.6	◎	×	56.5
問12-1-1	(8-a)陽性反応適中度　性別・年齢5歳階級別の集計		○	○	65.2	○	○	52.2
問12-1-2	(8-b)陽性反応適中度　検診機関別の集計		×	○	65.2	×	×	43.5
問12-1-3	(8-c)陽性反応適中度　検診受診歴別の集計		○	○	65.2	○	×	47.8
問5-1	(9)がん検診結果や精密検査結果の最終報告（平成29年度地域保健・健康増進事業報告）を行いましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	82.6
問5-2	(10)がん検診の結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関（医療機関）、医師会など）に報告を求めましたか	どちらかが○で◎とする。	◎	◎	100.0	◎	◎	82.6
問5-3	(10)が×の場合　がん検診の結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を網羅できていない場合、改善を求めましたか				100.0			78.3
7.検診機関の委託								
問6-1	(1)委託先検診機関（医療機関）を、仕様書の内容に基づいて選定しましたか		×	×	87.0	×	×	52.2
問6-1-1	(2)仕様書（もしくは実施要綱）の内容は、「仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目」を満たしていましたか		×	×	69.6	×	×	34.8
問6-1-2	(3)検診終了後に委託先検診機関（医療機関）で仕様書（もしくは実施要綱）の内容が遵守されたことを確認しましたか		×	×	56.5	×	×	26.1
8.フィードバック			×	×		×	×	
問6-2	(1)検診機関（医療機関）に精度管理評価を個別にフィードバックしましたか	(1)～(4)の4項目中2項目以上○で8は◎とする。	×	×	26.1	×	×	8.7
問6-2-1	(2)「検診機関用チェックリスト」の遵守状況をフィードバックしましたか		×	×	21.7	×	×	8.7
問6-2-2	(3)検診機関（医療機関）毎のプロセス指標値を集計してフィードバックしましたか		×	×	21.7	×	×	8.7
問6-2-3	(4)上記結果をふまえ、課題のある検診機関（医療機関）に改善策をフィードバックしましたか		×	×	21.7	×	×	8.7
2　全国精密検査受診率※との比較		全国平均以上で◎とする。	◎	-		×	-	
チェックリスト点数			B	B		C	B	

※2021年度は2019年度全国平均40-69歳(集団84.8%，個別80.4%)と比較。
2022年度は2020年度全国平均と比較するが，集計途中のため未比較。

2022年度　子宮頸がん検診精度管理調査結果（チェックリスト）　【広島市】

検診種別		評価	点数	A判定まであと	B判定まであと
子宮頸がん	集団	B	30点中　25　点	あと　5　点	あと　-　点
	個別	C	30点中　22　点	あと　8　点	あと　2　点

チェックリスト質問番号	チェックリスト項目	備考	集団 2021年(31項目)	集団 2022年(30項目)	集団 今年度23市町遵守率	個別 2021年(31項目)	個別 2022年(30項目)	個別 今年度23市町遵守率
1　「子宮頸がん検診のためのチェックリスト」で主要指標とされる以下の指標の実施状況								
1.検診対象者								
問1-1	(1)対象者全員の氏名を記載した名簿を、住民台帳などに基づいて作成しましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	95.7
問1-2	(2)対象者全員に、個別に受診勧奨を行いましたか		◎	◎	47.8	◎	◎	52.2
2.受診者の情報管理								
問1-3	(1)対象者数(推計でも可)を把握しましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	100.0
問7-1-1	(2)受診率 性別・年齢5歳階級別の集計		◎	◎	82.6	◎	◎	91.3
問2-1	(3)個人別の受診(記録)台帳またはデータベースを作成しましたか	(3-a)～(3-c)のうち，3項目中2項目以上○で(3)は◎とする。	×	◎	95.7	×	◎	91.3
問7-1-2	(3-a)受診率　検診機関別の集計		×	○	91.3	×	○	82.6
問7-1-3	(3-b)受診率　検診受診歴別の集計		×	○	87.0	×	○	87.0
問2-2	(3-c)過去5年間の受診歴を記録していますか（H27は3年間）		○	○	95.7	○	○	87.0
3.受診者もしくは要精検者への説明								
問3-1	(1)受診勧奨時に、「検診機関用チェックリスト　1.受診者への説明」が全項目記載された資料を、全員に個別配布しましたか		◎	◎	56.5	◎	◎	65.2
問3-2	(2)要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名（医療機関名）の一覧を提示しましたか		×	×	43.5	×	×	30.4
4.要精検率の把握								
問9-1	(1)要精検率の集計		◎	◎	91.3	◎	◎	91.3
問9-1-1	(2)要精検率　性別・年齢5歳階級別の集計		◎	◎	82.6	◎	◎	82.6
問9-1-2	(3)要精検率　検診機関別の集計		×	◎	87.0	×	◎	73.9
問9-1-3	(4)要精検率　検診受診歴別の集計		×	◎	87.0	×	◎	82.6
5.精検受診の有無の把握と受診勧奨								
問10-1	(1)精検受診率の集計	(1-a)(1-b)のうち，2項目中1項目以上○で(1)は◎とする。	◎	◎	91.3	◎	◎	91.3
問10-1-1	(1-a)精検受診率　性別・年齢5歳階級別の集計		○	○	82.6	○	○	82.6
問10-1-2	(1-b)精検受診率　検診機関別の集計		×	○	87.0	×	○	78.3
問10-1-3	(2)精検受診率　検診受診歴別の集計		×	◎	87.0	×	◎	82.6
問10-1-4	(3)精検未受診率の集計		◎	◎	91.3	◎	◎	87.0
問4-5	(4)精密検査未受診と精密検査未把握を定義に従って区別し、精密検査未受診者を特定しましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	87.0
問4-6	(5)精密検査未受診者に精密検査の受診勧奨を行いましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	87.0
6.精密検査結果の把握								
問4-1	(1)精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を把握しましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	95.7
問4-2	(2)精密検査方法及び、精密検査（治療）結果が不明の者については、本人もしくは精密検査機関への照会等により、結果を確認しましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	87.0
問4-3	(3)個人毎の精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を市区町村、検診機関（医療機関）、精密検査機関が共有しましたか		◎	◎	95.7	◎	◎	73.9
問4-4	(4)過去5年間の精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を記録していますか		◎	◎	91.3	◎	◎	87.0
問5-4	(5)精密検査結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関（医療機関）、精密検査機関、医師会など）に報告を求めましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	91.3
問11-1	(6)がん発見率の集計	(6-a)～(6-c)のうち，3項目中2項目以上○で(6)は◎とする。	×	◎	82.6	×	×	82.6
問11-1-1	(6-a)がん発見率　性別・年齢5歳階級別の集計		○	○	82.6	○	○	82.6
問11-1-2	(6-b)がん発見率　検診機関別の集計		×	○	82.6	×	×	69.6
問11-1-3	(6-c)がん発見率　検診受診歴別の集計		×	○	82.6	×	×	73.9
問15-2	(7)微小浸潤がん割合の集計(前年度分は上皮内病変)	(7-a)～(7-c)のうち，3項目中2項目以上○で(5)は◎とする。	×	◎	78.3	×	×	78.3
問15-2-1	(7-a)微小浸潤がん割合　性別・年齢5歳階級別の集計		○	○	78.3	○	○	78.3
問15-2-2	(7-b)微小浸潤がん割合　検診機関別の集計		×	○	78.3	×	×	60.9
問15-2-3	(7-c)微小浸潤がん割合　検診受診歴別の集計		×	○	78.3	×	×	69.6
問12-1	(8)陽性反応適中度の集計	(8-a)～(8-c)のうち，3項目中2項目以上○で(8)は◎とする。	×	◎	73.9	×	×	73.9
問12-1-1	(8-a)陽性反応適中度　性別・年齢5歳階級別の集計		○	○	65.2	○	○	65.2
問12-1-2	(8-b)陽性反応適中度　検診機関別の集計		×	○	65.2	×	×	56.5
問12-1-3	(8-c)陽性反応適中度　検診受診歴別の集計		×	○	65.2	×	×	60.9
問5-1	(9)がん検診結果や精密検査結果の最終報告（平成29年度地域保健・健康増進事業報告）を行いましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	100.0
問5-2	(10)がん検診の結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関（医療機関）、医師会など）に報告を求めましたか	どちらかが○で◎とする。	◎	◎	100.0	◎	◎	95.7
問5-3	(10)が×の場合　がん検診の結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を網羅できていない場合、改善を求めましたか				100.0			95.7
7.検診機関の委託								
問6-1	(1)委託先検診機関（医療機関）を、仕様書の内容に基づいて選定しましたか		×	×	87.0	×	×	69.6
問6-1-1	(2)仕様書（もしくは実施要綱）の内容は、「仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目」を満たしていましたか		×	×	69.6	×	×	52.2
問6-1-2	(3)検診終了後に委託先検診機関（医療機関）で仕様書（もしくは実施要綱）の内容が遵守されたことを確認しましたか		×	×	56.5	×	×	30.4
8.フィードバック			×	×		×	×	
問6-2	(1)検診機関（医療機関）に精度管理評価を個別にフィードバックしましたか	(1)～(4)の4項目中2項目以上○で9は◎とする。	×	×	26.1	×	×	13.0
問6-2-1	(2)「検診機関用チェックリスト」の遵守状況をフィードバックしましたか		×	×	21.7	×	×	8.7
問6-2-2	(3)検診機関（医療機関）毎のプロセス指標値を集計してフィードバックしましたか		×	×	21.7	×	×	8.7
問6-2-3	(4)上記結果をふまえ、課題のある検診機関（医療機関）に改善策をフィードバックしましたか		×	×	21.7	×	×	8.7
2　全国精密検査受診率※との比較		全国平均以上で◎とする。	×	-		×	-	
チェックリスト点数			D	B		D	C	

※2021年度は2019年度全国平均40-69歳(集団84.3%，個別72.8%)と比較。
2022年度は2020年度全国平均と比較するが，集計途中のため未比較。

2022年度　乳がん検診精度管理調査結果（チェックリスト）　【広島市】

検診種別		評価	点数	A判定まであと	B判定まであと
乳がん	集団	B	30点中　26　点	あと　4　点	あと　-　点
	個別	B	30点中　26　点	あと　4　点	あと　-　点

チェックリスト質問番号	チェックリスト項目	備考	集団 2021年(31項目)	集団 2022年(30項目)	集団 今年度23市町遵守率	個別 2021年(31項目)	個別 2022年(30項目)	個別 今年度23市町遵守率
1　「乳がん検診のためのチェックリスト」で主要指標とされる以下の指標の実施状況								
1.検診対象者								
問1-1	(1)対象者全員の氏名を記載した名簿を、住民台帳などに基づいて作成しましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	95.7
問1-2	(2)対象者全員に、個別に受診勧奨を行いましたか		◎	◎	47.8	◎	◎	52.2
2.受診者の情報管理								
問1-3	(1)対象者数(推計でも可)を把握しましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	100.0
問7-1-1	(2)受診率 性別・年齢5歳階級別の集計		◎	◎	82.6	◎	◎	91.3
問2-1	(3)個人別の受診(記録)台帳またはデータベースを作成しましたか	(3-a)～(3-c)のうち，3項目中2項目以上○で(3)は◎とする。	×	◎	95.7	×	◎	91.3
問7-1-2	(3-a)受診率　検診機関別の集計		×	○	91.3	×	○	82.6
問7-1-3	(3-b)受診率　検診受診歴別の集計		×	○	87.0	×	○	91.3
問2-2	(3-c)過去5年間の受診歴を記録していますか（H27は3年間）		○	○	95.7	○	○	91.3
3.受診者もしくは要精検者への説明								
問3-1	(1)受診勧奨時に、「検診機関用チェックリスト　1.受診者への説明」が全項目記載された資料を、全員に個別配布しましたか		◎	◎	56.5	◎	◎	65.2
問3-2	(2)要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名（医療機関名）の一覧を提示しましたか		◎	◎	47.8	◎	◎	34.8
4.要精検率の把握								
問9-1	(1)要精検率の集計		◎	◎	91.3	◎	◎	91.3
問9-1-1	(2)要精検率　性別・年齢5歳階級別の集計		◎	◎	82.6	◎	◎	82.6
問9-1-2	(3)要精検率　検診機関別の集計		×	◎	87.0	×	◎	73.9
問9-1-3	(4)要精検率　検診受診歴別の集計		×	◎	87.0	×	◎	87.0
5.精検受診の有無の把握と受診勧奨								
問10-1	(1)精検受診率の集計	(1-a)(1-b)のうち，2項目中1項目以上○で(1)は◎とする。	◎	◎	91.3	◎	◎	91.3
問10-1-1	(1-a)精検受診率　性別・年齢5歳階級別の集計		○	○	82.6	○	○	82.6
問10-1-2	(1-b)精検受診率　検診機関別の集計		×	○	87.0	×	○	78.3
問10-1-3	(2)精検受診率　検診受診歴別の集計		×	◎	87.0	×	◎	87.0
問10-1-4	(3)精検未受診率の集計		◎	◎	91.3	◎	◎	91.3
問4-5	(4)精密検査未受診と精密検査未把握を定義に従って区別し、精密検査未受診者を特定しましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	87.0
問4-6	(5)精密検査未受診者に精密検査の受診勧奨を行いましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	87.0
6.精密検査結果の把握								
問4-1	(1)精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を把握しましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	95.7
問4-2	(2)精密検査方法及び、精密検査（治療）結果が不明の者については、本人もしくは精密検査機関への照会等により、結果を確認しましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	87.0
問4-3	(3)個人毎の精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を市区町村、検診機関（医療機関）、精密検査機関が共有しましたか		◎	◎	95.7	◎	◎	73.9
問4-4	(4)過去5年間の精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を記録していますか		◎	◎	91.3	◎	◎	87.0
問5-4	(5)精密検査結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関（医療機関）、精密検査機関、医師会など）に報告を求めましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	91.3
問11-1	(6)がん発見率の集計	(6-a)～(6-d)のうち，4項目中2項目以上○で(4)は◎とする。	◎	◎	82.6	◎	◎	82.6
問11-1-1	(6-a)がん発見率　性別・年齢5歳階級別の集計		○	○	82.6	○	○	82.6
問11-1-2	(6-b)がん発見率　検診機関別の集計		×	○	82.6	×	×	69.6
問11-1-3	(6-c)がん発見率　検診受診歴別の集計		×	○	82.6	×	×	78.3
問11-1-4	(6-d)がん発見率　検査方法別の集計		○	○	73.9	○	○	65.2
問13-1	(7)早期がん割合の集計	(7-a)～(7-e)のうち，5項目中3項目以上○で(5)は◎とする。	◎	◎	78.3	◎	◎	82.6
問14-1	(7-a)（乳がん）非浸潤がんの集計		○	○	69.6	○	○	69.6
問13-1-1	(7-b)早期がん割合　性別・年齢5歳階級別の集計		○	○	78.3	○	○	78.3
問13-1-2	(7-c)早期がん割合　検診機関別の集計		×	○	78.3	×	×	65.2
問13-1-3	(7-d)早期がん割合　検診受診歴別の集計		×	○	78.3	×	×	73.9
問13-1-4	(7-e)早期がん割合　検査方法別の集計		○	○	65.2	○	○	60.9
問12-1	(8)陽性反応適中度の集計	(8-a)～(8-d)のうち，4項目中2項目以上○で(6)は◎とする。	◎	◎	73.9	◎	◎	73.9
問12-1-1	(8-a)陽性反応適中度　性別・年齢5歳階級別の集計		○	○	65.2	○	○	65.2
問12-1-2	(8-b)陽性反応適中度　検診機関別の集計		×	○	65.2	×	×	56.5
問12-1-3	(8-c)陽性反応適中度　検診受診歴別の集計		×	○	65.2	×	×	60.9
問12-1-4	(8-d)陽性反応適中度　検査方法別の集計		○	○	65.2	○	○	56.5
問5-1	(9)がん検診結果や精密検査結果の最終報告（平成29年度地域保健・健康増進事業報告）を行いましたか		◎	◎	100.0	◎	◎	100.0
問5-2	(10)がん検診の結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関（医療機関）、医師会など）に報告を求めましたか	どちらかが○で◎とする。	◎	◎	100.0	◎	◎	95.7
問5-3	(10)が×の場合　がん検診の結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を網羅できていない場合、改善を求めましたか				100.0			95.7
7.検診機関の委託								
問6-1	(1)委託先検診機関（医療機関）を、仕様書の内容に基づいて選定しましたか		×	×	87.0	×	×	69.6
問6-1-1	(2)仕様書（もしくは実施要綱）の内容は、「仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目」を満たしていましたか		×	×	69.6	×	×	52.2
問6-1-2	(3)検診終了後に委託先検診機関（医療機関）で仕様書（もしくは実施要綱）の内容が遵守されたことを確認しましたか		×	×	56.5	×	×	30.4
8.フィードバック			×	×		×	×	
問6-2	(1)検診機関（医療機関）に精度管理評価を個別にフィードバックしましたか	(1)～(4)の4項目中2項目以上○で8は◎とする。	×	×	26.1	×	×	13.0
問6-2-1	(2)「検診機関用チェックリスト」の遵守状況をフィードバックしましたか		×	×	21.7	×	×	8.7
問6-2-2	(3)検診機関（医療機関）毎のプロセス指標値を集計してフィードバックしましたか		×	×	21.7	×	×	8.7
問6-2-3	(4)上記結果をふまえ、課題のある検診機関（医療機関）に改善策をフィードバックしましたか		×	×	21.7	×	×	8.7
2　全国精密検査受診率※との比較		全国平均以上で◎とする。	◎	-		×	-	
チェックリスト点数			C	B		C	B	

※2021年度は2019年度全国平均40-69歳(集団91.3%，個別88.2%)と比較。
2022年度は2020年度全国平均と比較するが，集計途中のため未比較。